

明聖TOPICS

発行:学校法人 花沢学園 千葉市中央区本千葉町10-23
明聖高等学校 TEL.043(225)5622

URL:https://www.meisei-hs.ac.jp

プログラム

- 1 開会式 準備体操
- 2 君の縄 (8の字跳び)
- 3 踊る大綱引き線 (綱引き)
- 4 パイレーツオブ 借り人やん (借り物競争)
- 5 カゴ娘プリティゲイビー (追いかけ玉入れ)
- 6 棒引き
- 7 ゴン攻め! クラス対抗リレー
- 8 閉会式 表彰

第21回 体育祭

10月14日(木)、青

葉の森公園陸上競技場にて、第21回体育祭を実施しました。今年度は昨年度同様に新型コロナウイルスの影響もあり、半日開催と、クラス対抗の形での実施となりました! 本番当日は、前日の雨の影響もなく、太陽がきらめくとても良い天気になりました。

また、今年度初めての大きな学校行事ということもあり、生徒たちは期待に胸を膨らませながら、競技に臨んでいました。

★1年生種目

『パイレーツオブ 借り人やん』

一レース8名ずつ男女混合での勝負となりました。借り物(人)札を取り、お題に合った物(人)をジャッジマンのいる所でチェックを受け、ゴールを目指すレースです。スタートの合図と同時に勢い良く飛び出し札を取り、お題を一生懸命に探し回り、走り抜ける姿が見られました! 学年を越えての交流や、普段関わりの少ない先生方や先輩との交流を楽しみながら、入学後初めてのビッグイベントを一人一人が楽しんでいました。

人前で走ること、直前まで緊張していましたが周りの子と話していたら緊張が和らぎました。想像していた以上に楽しかったです。

普段先輩との関わりがなく、少し不安なところもありましたが、優しく声をかけてくれたので楽しかったです。

1・2 上田 優衣



Fight!!

引っ張れ〜!!



プーッ

★2年生種目

『踊る大綱引き線』

この種目は、各クラスストーリーナメント形式で戦い抜いていく種目になっています。迫力のある引き合い、駆け引きが見られました。優勝は激戦を制した2年1組。そして、2位は惜しくも敗れてしまった2年3組でした。各クラス一致団結し、引き合う姿勢でも感動するものがありました。

★3年生種目

『カゴ娘! プリティゲイビー』

3年生種目は、追いかけ玉入れです。巷で話題の、ゲーム「ウマ娘! プリティゲイビー」のように、各担任の先生が、背負ったかごに玉を入れられないよう、正方形のコーンを颯爽と駆け抜けました。普段のスーツ姿ではなく、「娘」姿に仮装した先生が生徒から逃げる様子も、会場に笑顔を生み出していました。

私にとっては最も楽しい競技でした。一人一人が力を抜かず、勝ちたいという気持ちがあったからこそ、とても楽しかったのだと思います。
2・1 内藤 章吾

★全校種目

『君の縄』

今年度の全校クラス対抗種目は2種類あり1つ目は「8の字跳び」でした。1クラスを3チームに分け、各チームの合計跳躍数がクラスの得点となります。各クラス授業時よりも回数を伸ばしました。優勝は3年1組、次いで準優勝



待て〜っ!

この種目で優勝を果たしたのが3年5組でした。普段はできない環境のため、グラウンド上を思いっきり走ることができ、とても楽しそうな生徒たちを見ることができました。
動き回る先生に対して、自分たちなりに作戦を立てて、どのようにしたらボールが入るかクラスで考えたりしたことと競技を楽しむことが出来ました。3・3 香取 駿太郎

は3年3組、3位は3年5組と、各学年が一生懸命に跳躍し、クラスの団結力を高めました。



JUMP!

一番練習していた種目だったので、当日もクラスの皆と協力して今までの中で一番いい結果を出すことができました。諦めずにみんなで頑張った良かったです。

3・3 坂井 春香

今まで体育祭が苦手でしたが、競技を見ている時間もとて楽しかったです。クラスの皆とたくさん写真を撮ったり、良い思い出になりました。

1・2 里館 ひおり

『コンプレ〜』

2種目はクラス対抗リレーです。各クラス、男女混合の

6人編成チームを作り、上級生・下級生関係なくガチンコで対決しました。結果は1秒差を制し、2年1組が優勝しました。2位は同率で、3年1組・2組・3組が入賞しました。

私は応援でしたが、誰一人として手を抜かず、次の人にバトンを繋ぐこととする姿がかっこよかったですし、クラスが優勝してくれてとても嬉しいです。

2・1 前田 健心



GOAL!!!

◎生徒会企画『棒引き』

今年度は初めて、生徒会からの企画による棒引きを実施し、各クラスから選抜されたメンバーが、入り乱れて7本の棒を取り合いました。

高校生活最後の体育祭でした。制限がある中で、多くの人々が尽力してくれたんだなと感じました。来年は出られませんが、今回学んだことを今後の生活に繋げていきたいです。

3・1 宇山 明里



ういゃ〜!!

生徒会から

明聖

生徒会として実行委員の皆さんと指示を出せるか心配でしたが、当日は実行委員の皆がたくさんサポートしてくれました。裏方としても体育祭を支えられたので良かったです。

2・2 伊藤 梨花

今までで一番思い出に残る体育祭でした。体育祭が終わると、次は明聖祭の準備が始まります。行事が一つ一つ終わっていくとき、卒業が近づいてきていることを実感しました。

3・1 堀田 麗名



YEAH!!

ハイフズ!!

うれし〜☺️.....
結果発表
 ☆各賞受賞者☆

〈学年種目〉	〈敢闘賞〉
3学年 優勝 3年5組	3年1組 松野 伶
2学年 優勝 2年1組	3年2組 矢野 颯太
1学年 優勝 1年4組	2年1組 平野 結衣
〈全校種目〉	2年1組 内藤 章吾
8の字跳び 優勝	1年2組 小名 悠介
	1年4組 石橋 奏斗
クラス対抗リレー 優勝	〈団旗デザイン賞〉
3年1組	2年1組
2年1組	

おめでとう!!



サイー!!
HAPPY
 たのし〜☺️



部活動報告

卓球部

『千葉県高等学校新人卓球大会第7地区予選会』

9月3日(金)、4日(土)、7日(火)に千葉公園体育館、千葉ポルトアリーナを会場として令和3年度千葉県高等学校新人卓球大会第7地区予選会が行われました。今大会は1年生にとつてのデビュー戦となります。明聖高校は1年生だけのフレッシュなチームでしたが、県大会出場を目標に戦いました。

初日は学校対抗戦が行われ、予選リーグで若松、桜林と対戦しました。初戦の桜林戦で見事に団体戦初勝利をあげ、勢いに乗ります。優勝候補の若松高校には敗れましたが、リーグ2位で代表決定リーグへと進出しました。代表決定リーグでは、土気、県立千葉と県大会出場枠を争います。初戦で土気に敗れ、県立千葉戦に全てをかけることとなりました。2勝2敗で迎えた最終戦、ここを取れば県大会につながるというところまで行きましたが、惜しくも敗戦。団体での県大会出場は次回以降に持ち越しとなりました。

2日目は個人戦が行われました。そこで小川(1・3)が快進撃を見せます。初戦、2回戦を難なく突破し、3回戦では相手にマッチポイントを握られてから追いつき、見事に逆転勝利を収めました。その勢いはとどまることを知らず、4回戦、準々決勝も突破。

見事に個人戦での県大会出場を決めました!

準決勝でも幸先よく1ゲームを先取しますが、体力の限界を迎え、相手の勢いに押される形で逆転負けを喫しました。しかしながら、初出場での3位入賞は堂々たる成績です。11月の県大会に向け、今後の練習にもよりいっそう励んでいきたいと思えます。



硬式テニス部

『令和3年度千葉県高等学校新人体育大会地区予選』

新人戦団体の部が9月20日(月)に行われました。団体戦は全11校でトーナメントを行い、上位7校が県大会に出場できます。各校シングルス3組ダブルス2組の5試合を行い、勝ち越した学校が勝利となります。

1回戦の相手は千城台高校でした。千城台高校とは2・2の接戦の末、最終戦を2年生の御園生(2・1)が制し、3・2で勝利しました。

続く2回戦では第2シードの長生高校を相手に、健闘しましたが敗戦。トーナメント成績がベスト8のため県大会出場を賭けた5位決定トーナメントに挑みます。

勝利すれば県大会出場が確定する5位決定トーナメントの初戦は生浜高校でした。1年生の加藤(1・1)、三田(1・3)ペアの快勝から2・1とし、県大会出場に王手をかけます。2年生の吉田宗真(2・1)が追い込めたところから、怒涛の追い上げを見せ逆転勝利!生浜戦を3・1で制し、明聖高校は6位入賞で、創部初の団体戦県大会出場を果たしました。



ラグビー部

『第101回全国高校ラグビー大会千葉県大会』

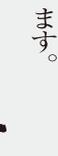
9月5日(日)から開幕した全国大会予選「花園予選」に出場しました。2019年に同好会として活動を始めて3年生を中心に勧誘を行い、ついに今年単独チームとして出場することが出来ました。

一次予選はリーグ戦で行われ、明聖高校はプールAで出場しました。初戦は花園出場経験もある千葉北高校。明聖高校としてはまずは得点を取ることを目標にしました。ここではペナルティーゴールを決め、チーム初得点を取ることが出来ました。

2戦目は9月19日(日)に行われました。相手は日大習志野高校です。練習試合では何もできずに負けてしまった相手でしたが、ディフェンスを徹底して練習した結果、明聖高校の得意とするパターンに持ち込むことが出来ました。

3戦目は9月26日(日)に行われました。相手は関東大会出場経験がある、市立船橋高校です。お互いに負けたら決勝トーナメント進出の可能性がなくなる試合でした。結果は大敗でした。

3戦全敗という結果になりましたが、明聖高校ラグビー部の歴史の一ページとなったこの大会は、見ている人たちを熱くするラグビーが披露できたと思います。苦しい状況でも諦めずに戦い続けた3年生に感謝を込めて、これからも努力していききたいと思えます。これからも応援よろしくお願いします。



部活動報告

硬式野球部

『第74回秋季千葉県高等学校野球大会』

8月17日(火)から秋の千葉県大会が開催されました。予選大会では、初戦は松戸国際高校に11対1でコールド勝ち、決定戦も松戸馬橋高校に11対1でコールド勝ちをし、県大会本戦に出場しました。

【1回戦】

1回戦の相手は翔凜高校でした。初回の攻撃でフォアボールをきっかけに山崎(2・2)のヒットで先制します。しかし、2回の相手の攻撃で三つのエラーが重なり、逆転されます。6回の攻撃では別府(1・1)、片山(1・1)の好打で逆転するものの、8回に再び追いつかれます。延長11回フォアボール押し出しにより追加点を奪得、勝利しました。

【2回戦】

2回戦の相手は多古高校でした。3回に先制するものの4回エラーと連打が重なり5点を取られます。その後は点数を返すものの7対14でコールド負けしました。

今大会では夏季大会に引き続きベスト32という記録でした。守備での反省を活かし、春季大会、夏季大会に向けて練習を頑張っています。応援してくださった皆様、ありがとうございました。



サッカー部

『第100回全国高校サッカー選手権大会千葉県大会』

7月25日(日)、3年生にとって最後の大会となる全国高校サッカー選手権大会の千葉県大会が始まりました。昨年度の3年生が引退して新チームになった際に、この大会での初勝利を目標として掲げ、練習に取り組みできました。

1回戦の対戦相手は千葉県立船橋古和釜高校です。試合は序盤に大橋(3・2)のロングパスにうまく抜け出した鈴木春輝(1・3)がキーパーとの1対1を冷静に決め、欲しかった先制点を奪取します。勢いに乗る明聖は、鈴木謙伸(3・3)が相手の意表をつくミドルシュートを決め、追加点をもぎ取ります。その後もチャンスを作りましたが、3点目を奪うことはできず、後半を迎えました。すると後半開始早々にディフェンスの裏を取られ、失点してしまいます。相手も必死の猛攻で同点を狙ってきますが、体を張ったプレーで守ります。そして、終了間際、カウスターから鈴木謙伸(3・3)がラストパス、最後は大谷(2・2)が押し込み、試合を決定づける3点目が決まります。このまま試合は終了し、3・1で明聖高校がこの大会で創部後初勝利を手に入れました。

2回戦の相手は翔凜高校です。格上との試合に力の差を見せつけられながらも、最後まで気持ちを切らすことなく走り続けました。結果は大敗となりましたが、気持ちのこもったプレーが随所に見られました。そして、選手からは目標を達成したという満足感のある表情も見受けられました。

3年生はこの大会をもって引退となり、1・2年生での新チームが始動しています。今までの先輩方が築き上げたサッカー部を受け継ぎ、今年の3年生を超える活躍を期待しています。応援してくださった方々、本当にありがとうございました。



編集後記

夏休みが明けましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、午前中のみ、授業を実施することになりました。午前授業で学習の機会が減った中、前期考査が実施されました。慌しい日程ではありましたが、どの学年も一生懸命取り組む姿勢が見られました。前期考査が終わり、後期初となる行事の体育祭では、天気にも恵まれ生徒たちが全力で競技に参加する姿が印象的でした。外での行事ということもあり、生徒たちが活き活きと活動する姿に私たちは元気をもらいました。コロナ禍ではありますが、できる限りの行事、研修が実施できるよう工夫を凝らしていきたいと考えております。これからも、ご理解ご協力のほどよろしくお願いたします。

荒井 朝陽

